

2025年度災害支援ナース養成研修を開催しました

2025年10月15日・16日に27名(災害支援ナース未登録者:26名)の方が受講され、県内の災害支援ナースは105名になりました。

長崎県福祉保健部荒木大輔氏、山中嘉子氏より「長崎県における災害・感染症に係る応援派遣時の看護支援活動」での災害支援ナースに関する法律等の改正、長崎県の派遣に関する体制と補償について、本協会余里専務理事より「災害支援ナースとしての心構え」についての講義がありました。

災害編では机上シミュレーションによる「災害支援ナースの活動の実際」、感染編では長崎大学病院・長崎医療センターの感染症看護専門看護師・クリティカルケア領域の認定看護師より「新型コロナウイルスなど新興感染症患者の看護」の講義・演習を行いました。

研修を通して「災害支援ナースの実際の活動のイメージがついた」「実践して学べてよかった」などの意見が聞かれました。

※長崎県では発災時により充実した支援活動が行えるように登録者110名を目標としています。
次年度も皆さんの参加をお待ちしています。

